

小学校一〜三年生用

青淵・こころざし歳時記

〜深谷のこころをつむぐ〜

深谷市教育委員会

『青淵・こころざし歳時記』 ～深谷のこころをつむぐ～ を手にするみなさんへ

深谷市教育委員会教育長 小柳光春

「こんなふうになりたい」、「こうしていこう」とだれもが「夢」をもっています。夢は、人が何かをしようとするときの大きな力となります。しかし、夢をかなえることは、かんたんなことではありません。友だちと協力し合い、助け合いながら、自分を高め、夢をかなえるために一步一步近づいていくのです。深谷市では、このような子どもたちの自立と成長を手助けしています。

そのため、みなさんが住んでいる深谷市では、深谷に生まれた渋沢栄一翁が大切にしてきた「立志の精神（夢とこころざし）」と「忠恕の心（まごころと思いやり）」をはぐくむ教育を進めています。

平成二十四年度からは、栄一翁の生き方にふれることのできる資料として「渋沢栄一こころざし読本」を市内全小・中学生に配布し、道德の時間を中心に活用しています。

このような中で、この「青淵・こころざし歳時記」は、さらに、わたしたちが気持ちよく生活するために必要な「礼節（礼儀と節度）」の内容を加えるときにも、深谷市や学校の行事を入れ、月ごとにテーマを決めて学べるように作成しました。みなさんには、繰り返し、読んだり、暗唱したり、視写したりしながら、自分の心を見つめてほしいと思います。

また、みなさんが、目標をかなえるために努力することによって、夢を「ふ」くらませ（立志）、思いやる気持ちや自分から相手に「つ」たえ（忠恕）、みんなにめいわくをかけないように生活するにはどうすればよいかを「か」んがえる力（礼節）を学び、これらが「ちゃん」と「で」きるように、また、まわりの友だちにも「すすめられたら、すばらしいことと思います。

ふるさと深谷に住み、育つ、みなさんの心に響き、いつまでもいろいろなところで活用されることを願い、この『青淵・こころざし歳時記』～深谷のこころをつむぐ～を刊行いたします。



「ぶっかちゃんです」を
合言葉に、「青淵・こ
ころぞし歳時記」を読ん
で、自分の心をせい長
ちかていきまこまひ。

ふくらむ夢^{ゆめ}
つたえる気持^{きもち}ち
かんがえる力^{ちから}
ちやんと
できます
すすめます



深谷商業高校 二層楼 (にそうろう)

夢七訓 ゆめしちくん

夢なき者は理想なし

理想なき者は信念なし

信念なき者は計画なし

計画なき者は実行なし

実行なき者は成果なし

成果なき者は幸福なし

ゆえに幸福を求める者は夢なかるべからず

※この「夢七訓」は、渋沢栄一翁がのこしたものとされています。



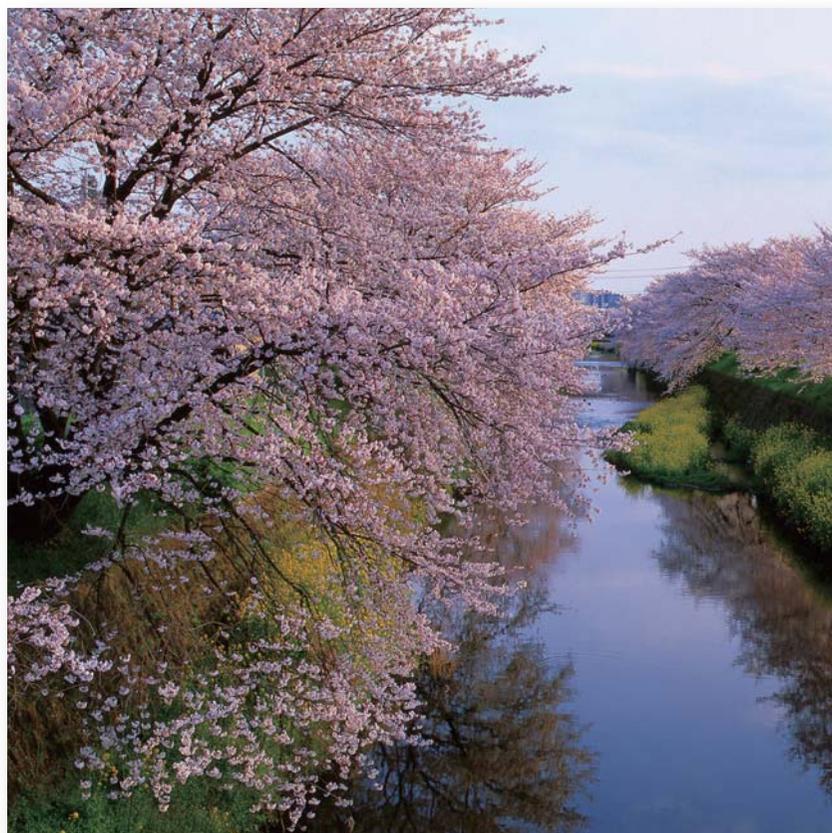
渋沢栄一翁の胸像 しぶさわえいち翁のきょうぞう
深谷商業高校「二層楼」資料室 ふかやしょうぎょうこうこう「にそうろう」しりょうしつ

「成功は君の夢から始まる」

鳥羽博道氏 寄贈 とりばひろみちし きさく

目次

☆	腰骨タイム・ゆめをかたる	4
☆	ときめく心	6
四月	わくわくする気持ち	8
五月	がまんする強さ	10
六月	あこがれる気持ち	12
七月	つたえる気持ち	14
八月	とどける思い	16
九月	ふくらむゆめ	18
十月	思いやる心	20
十一月	あきらめない心	22
十二月	新しいスタート	24
一月	じょうぶな体 明るく心	26
二月	せい長するわたし	28
三月	立志と忠恕の取組	30
☆	ほくらのランドセルへ	32



唐沢川（からさわがわ）の桜（さくら）と菜の花（なのはな）



腰骨タイムです！

一日一回ためしてみませんか？

- ① いすにあさくすわる。
- ② 両足をヒタリとゆかに着ける。
- ③ おしりを思い切り後ろにつき出す。
- ④ 反対におなかを前に出す。
- ⑤ かたやむねに力を入れないで、両手は太ももの上におく。
- ⑥ 下はらに軽く力を入れる。
- ⑦ 軽く目をとじ、息をゆっくりとはききる。
- ⑧ おなかで空気をすいこむ。一分間で四〜五回こきゅうし、気持ちをおさげさせる。

腰骨を立てる子

下はらに力を入れて
腰骨をシャンと立ててごらん
かたやむねに力を入れないで
あごを引きましよう

すばらしい姿勢です
元気な体のもとです
あたまがすんできます

あなたのがままに克てる姿勢です
あなた自身を見なおせる姿勢です
きびしい世の中をのりきる姿勢です

菱木 秀雄



ゆめをかたる時間です！

あなたのゆめは何ですか？ 自由に書いてみましょう！

★小学校一年生

Blank writing area for first graders.

★小学校二年生

Blank writing area for second graders.

★小学校三年生

Blank writing area for third graders.





四月
ときめく心

入学おめでとう

なかまができた

クラスのなかま

学年のなかま

学校のなかま

みんなのなかま

わたしのなかま



1年生をむかえる会

しんきゆう

おめでとう

学校のさくら

とてもきれい

はじまる

はじまる

あたら
新しい学年

はじまる

はじまる

新しいわたし



学校のさくら

「新しいわたし」って、どんなわたしかな？



町たんけん

五月
わくわくする気持ち



たんけんて、町のステキなところを見つけたよ。
またいっしょに行こうね。



はいしゃさんって、
たくさんのきかいが
あるんだなあ。

町たんけんて、どんなことをまな学びましたか？

ドキドキわくわく

さあ ^{しゅっぱつ}出発だ たんけんだ!

いろいろな^{ひと}人とふれあって いろいろなことを^き聞いてみよう!

どんな^{はっけん}発見ができるかな? ^{あた}新しい^みひみつを見つかるぞ!

ちいきの人に ^{げんき}元気にあいさつ!

みんなでなかよく ^{まち}町たんけん!

さあ 出発だ たんけんだ!

町のステキを見つけよう!



みんなのあんぜんを
いちばんにかんがえて
くれているんだな。



うして^{おお}って大きいな。
つのもあったよ。
^め目がかわいいね。





六月 がまんする強さ

あじさいの花

あじさいの花を見ると、おばあちゃんの話^{はなし}を思い出^だします。

「どんなにきれいな花でも、いつかはかれて、花びらがちったり、花がおちたりするよね。でも、あじさいはちがうんだよ。花びらをつけたままかれていくんだよ。あじさいは、がまん強い花なんだよ。」

おばあちゃんは、わたしに何^{なに}が言^いいたかったのか、今^{いま}、少^{すこ}しずつわかってきたような気がします。



弘光寺（こうこうじ）のあじさい

「子曰く、苗^{なえ}にして秀^{ひさ}でざるものあるか。秀^みでて実^{みの}らざるものあるか。」

こくもつがめを出してなえになっても、中には花もつけずにかれてしまうこともあります。人のせい長^{ひさびさ}もこれと同じで、と中^{ちゆう}であきらめず努力^{どつりき}しつづけることが大切^{たいせつ}なのです。

あじさいが教えてくれた

学校の生活で大切なことは、
あじさいが教えてくれました。

① あいさつをする。

② かんをまもる。

③ さいごまで（ ）。

（ ）の中だけは、
自分で考えるんだって……。

※平成二十五年十月、深谷市と群馬県富岡市は、友好都市提携をむすびました。



富岡製糸場（とみおかせいしじょう）とあじさい

あい手のことを考えて、生活できますか？



七月
あこがれる気持ち



なかぜ
中瀬まつり

夏まつり

おとなもこどもも
みんなが
楽しみにしている
夏まつり
にぎやかな
おはやしの音色に
心はずむ
夏まつり
ぼくたちも
お兄さん
お姉さんのように
てばなをさかせて
かっこよく
たいこを
たたけるように
なりたいな



※「てばな」
大きな
手のうごき
しぐさ



水みずとなかよし

バディをくんで
じゃんけんポン

ゆう気をだして
もぐってみよう

ほーら

だるまうきができたよ

けのびができたよ

ひとりであけるよ

すーいすーい

お魚さかなさんになって

プールのよこまで

およいじゃおう



※「バディ」なかま

六年生ねんせいに
おんぶして
もらったよ。
うれしかったよ。

お兄さん、お姉さんを見ならって、努力じゆりきしてみましよう。



八月 つたえる気持ち



お母さんへ

わたしは、一年生の時から、お母さんと交かん日記をしています。わたしが元気がない時に「がんばれるまほうのノート」をくれました。

そのノートは、楽しいことや、うれしいこと、かなしいことや、つらいことを、自由に書きます。「よかったね。」や「だいたいぶ。」っていつもわたしを、おうえんしてくれてたすけてくれます。

わたしは、お母さんとやる交かん日記が大好きです。これからもつづけたいです。お母さんいつも、はげましてくれてありがとう。



「手紙でつむぐ『ありがとう』の思い」より



岩手県（いわてけん）田野畑小学校

心と心をむすぼう

深谷市と田野畑村は、友
こう都市です。毎年、子ども
もたちが交流をしています。

東日本大しんさいでひが
いをうけた田野畑村に、深
谷市からはげまじやおうえ
んのメッセージを書いたこ
いのぼりをおくりました。
思いやりの気持ちをひろ
るように、みなさんも、自
分の思いやりの気持ちをつ
たえていきましよう。

あなたも、思いやりの気持ちをつたえてみよう。



田野畑村から深谷市へ



深谷市から田野畑村へ



九月
とどける思いおも



秋あきのうんどうかい

がんばるぞ

ゆうしょうするぞ

きょうは

ぼくたち わたしたちの

うんどう会かい

あせいっぱい え顔がいっぱい

力ちからを合あわせて

がんばるぞ

いっしょうけんめいは気持きもちちいい

元気げんきいっぱい

青空あおぞらにとどけ!

みどりのバトン

今は こんなに 小さいけれど

いつか 大きな 木になって

きっと みんなを 見まもるよ



ぼくたちも

わたしたちも

大きくなるよ

そして

みどりのバトン

わたします



みどりのバトンうんどう

〜そだてたなえ木を

ひさい地におくろう〜

二〇一一年三月十一日の東日本大しん
さいによるつなみによって、東北地方の
森林は、大きなひがいをうけました。
そこで、深谷市内の全小・中学校は、
ひさい地からとけられたなえ木の「そ
だての親」となり、数年後、ひさい地
におくる取組にさんかしています。



自分のがんばりやさしい気持ちをまわりの人とどけてみよう。



十月 ふくらむゆめ

大きくなったら

大きくなったら
野きゆうせん手になりたいな

大きくなったら
お花やさんになりたいな

大きくなったら

お父さんは
電車のうんてん手になりたいかったんだって

お母さんは
学校の先生にあこがれていたんだって

大きくなったら

どんなおとなになるのかな
何をしているのかな

なんかわくわくしちゃうよ



※深谷市産業祭
深谷市の商業・工業・農業などでつくられているものを販売して、たくさんの人に知ってもらい、深谷市の産業のみりよくをつたえています。

お姉さん、お兄さんのがんばるすがた
かっこいい！あこがれちゃうな！



本^{ほん} だあいすき!

本のなかには
 いろんなものがいっぱいまっているよ
 知らなかったことや
 おもしろいこと
 人がいっしょうけんめい
 生きているすがた
 ドキドキしたり ハラハラしたり
 だから 本 だあいすき

「子曰く、故きを温ねて、新しきを知る。
 以て師となるべしか。」

人の師（先生）となることはかんたんではありませんが、古きよき知しきを大切にしながら、新しい学もんを学んでいこうとするしせいが大切なのです。

たくさん本を読んで、自分のゆめをふくらませよう。



十一月 思いやる心

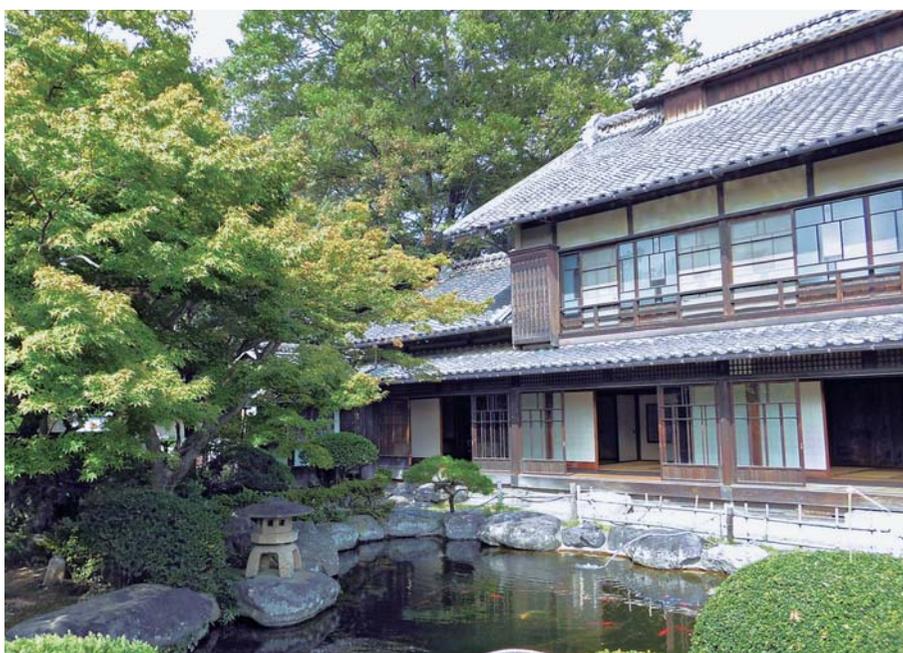
栄一のお母さん

栄一のお母さんは、こまっている人がいると、手をさしのべる、やさしい人でした。

あるところに、おもいびよう気にかかった人がいました。そのびよう気は人にうつるとうわさされ、だれもたずねる人はいません。

しかし、栄一のお母さんは、その人のせわをいっしょうけんめいにやりました。

お母さんのすがたをずっと見ていた栄一は、よの中のこまっている人のために、はたらきつつけました。



洪沢栄一生地あと「中の家」(なかんち)

それは、栄一の心の中に、やさしいお母さんのすがたが、いつまでも生きつづけていたからでした。

きゅう食でそだつわたしたち

今日のきゅう食は

ふるさとこんだての「にぼうとう」だよ

渋沢栄一さんのすきな食べものなんだって

深谷市のきゅう食で

大きくなっていくわたしたちも

渋沢栄一さんのように

まごころと思いやりのある

すてきなおとなになりたいな



地元でとれたたくさんの野さいとあいじょうのこもった「にぼうとう」は渋沢栄一さんの大こうぶつでした。

11月11日の渋沢栄一さんの命日には、市内すべての学校きゅう食で「にぼうとう」が出されます。



深谷市出しんの渋沢栄一さんは、どんな人だったのでしょうか？



十二月

あきらめない心

ジュニア



ゴールめざして

ちから
カいっぱい走ったよ

とちゅうでくるしくなっただけど

あきらめないで走ったら

ゴールしたあと

とっても気持ち

よかったよ





深谷ねぎ

深谷じまんの太いねぎ
土をかぶってそびえ立つ
カジまんの子どもたち
がちっとつかんでこしすえる

力をこめて引っばれば
とちゅうでちぎれてたいへんだ
まわりの土をけずりとり
気持ちをこめて引っこめく

あらわれたのはもじゃもじゃの
おひげのように広がる根

大事にかかえてもたげると
土がぱらぱら落ちてきて
すがたをあらわす白いはだ
光をあびてかがやいた
あまくておいしい深谷ねぎ

気持ちをこめるってどんなことだろう？



一月 あたら新しいスタート

明けましておめでとう

新しい年のはじまりです
今年はどうな年にしたいですか
がんばりたいこと
大切にしたい心
自分とむきあって
考えてみましょう

一年の計は元旦にあり

※何かをはじめるときには、さいしよにきちんと
計画を立てることが大切であるということ。

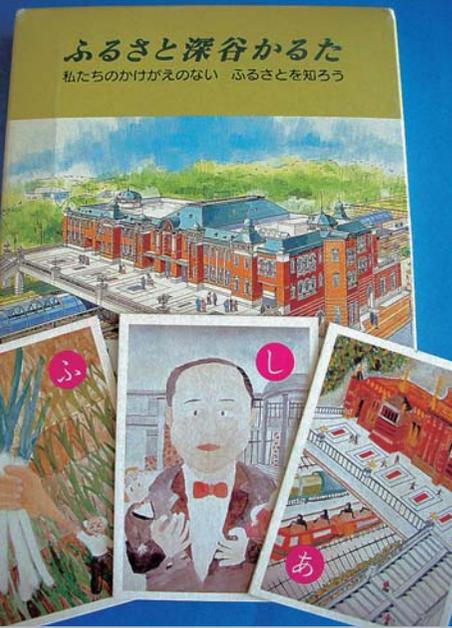
文字は、その人をうつすかがみのような
ものです。心をこめて書いたひとふでひと
ふでに、今年のアナタのすがたがうつしだ
されます。





おちついて
集中、集中！

これだ！
毎日
こつこつと
おぼえた
深谷かるた



根気

つづけること

何でもすぐにじょうずになったり

うまくいったりするわけではありません

努力してつづけることが

「本物の力」になっていくのです

あせらず

あわてず

あきらめず

自分のゆめにむかって

一步一步すすんでいこう

- あ 赤レンガ 明治をしのぶ 深谷駅
- し 渋沢翁 日本の産業 生みの親
- ふ 深谷ネギ 天下一品 日本一

家ごころのしよに、今年のおひょうをたててみよう。



二月 じょうぶな体からだ 明あかるい心こころ

そむそむにまけないで

ちりちりちり ちりちりちり

おくりもの

空からからの 小ちひさな小ちひさな

プレゼント

ちりちりちり ちりちりちり

ふっつぎて

まわりが白しろく

なっつぎた

みんなでしたよ

雪ゆきあそび





むかしあそび

ベーゴマ あやとり
 おはじき 竹とんぼ
 くふう いっぱい
 アイディアあふれる
 あそびだよ

おじいちゃん、おばあちゃんは
 あそびのたっ人
 ちえぶくろ

よく見て よおく見て
 何ども 何ども
 やってみて
 わたしもなるんだ
 あそびのたっ人

あそび方をくふうして、友だちとなかよくあそぼう。





三月
せい長ちようするわたし



6年生をおくる会

そつぎよう おめでとう

かっこいい お兄にいさん

すてきな お姉ねえさん

そつぎよう おめでとうございませう

今まで ほんとうに ありがとう

もうすぐ一ひとつ 上うえの学年がくねんになるよ

みんなみたいに なれるように

ぼくも わたしも がんばります



あのね あのね

お母さん あのね

さか上がりが

できるようになったよ

先生 あのね

毎日 おさらをふいているよ

はたふりのおじさん あのね

かけ算九九がぜんぶ

言えるようになったよ

ふっかちゃん あのね

ともだちが いっぱいできたよ



一年で、「あのね」がいくつふえたかな？



まごころ訪問 ほうもん

ひとりぐらしのお年寄りに、
はなとてがみとど
花と手紙を届けます。



田野畑村へ たの はたむら

こいのぼりにのせて、被災地
の田野畑村に応援メッセージ
を届けました。今は、森づく
りの苗木を育てています。



忠恕の心 ちゅうじょ こころ

まごころと思いやり



手紙でつむぐ「ありがとう」の思い

感謝の気持ちを手紙で表し、「ありがとう」があ
ふれる深谷の街づくりを目指します。



まごころ先生 せんせい

道徳の時間で、渋沢栄一翁
の生き方を学びます。





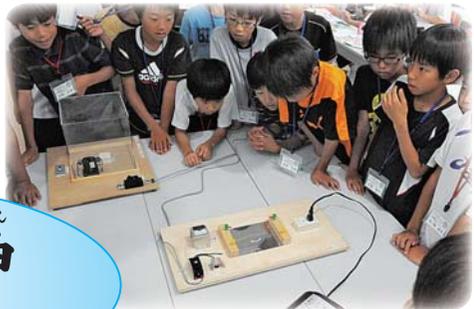
せいじんしき
1/2成人式
10歳さいになった4
年生が、未来みらいの夢
を語りかたます。



さんぎょうさい さんか
産業祭への参加
産業とくしょくの特色を知り、地域ちいきしん振
興こうけんに貢献こうけんします。



しゃかいたいけん
社会体験チャレンジ
職業しよくぎょう体験たいけん学習がくしゅうで、はたら
くこと
の意義いぎを学びまなびます。



りっし せいしん
立志の精神
夢とこころざし



かがくじゆく
深谷科学塾
せんちんきかん けんがく さいせんたん
専門機関を見学し、最先端
の科学技術かがくぎじゆつを学びまなびます。

りっししき
立志式
ちゅうがくせい しょうらい
中学生が、将来の夢やこ
ろざしについて語りかたます。



こくさいじゆく
深谷国際塾
せかい かつやく ひと はなし
世界で活躍する人から話を
聞き、世界に貢献する心を
はぐく
育まなびます。





ぼくのランドセルへ

ぼくは毎日ランドセルをせおって
 学校に通っている。今ぼくは三年生。
 だいぶ漢字も書けるようになったし、
 かけ算、わり算も言えるようになった。

ランドセルにはたくさんのおも強
 道具が入っている。それはとても重
 くて、両手で持って歩いたらけっこ
 う大へんだ。でもランドセルのおか
 げで、せ中にさっとせおって歩ける。
 便利なぼくの相ぼうだ。

今まで言った事はないけれど、

「いつもありがとう。」

「これからもよろしくね。」

「手紙でつむぐ『ありがとう』の思い」作品より

ありがとう



ありがとう ぼろふれる街ふかた

手紙でつむぐ「ありがとう」の思い

湯谷市教育委員会

平成二十五年 度 深谷市道徳資料作成委員会委員及び協力者

作成委員

松島 猛	岡部中学校長(委員長)
松村 郁己	上柴東小学校長(副委員長)
木村 彩乃	幡羅小学校
本多 斎士	深谷小学校
加島 佳子	藤沢小学校
関根千鶴子	上柴西小学校
栗木 恭子	上柴東小学校
久保 清美	豊里小学校
須藤喜美子	岡部小学校
佐澤かおり	本郷小学校
篠原 麻衣	川本北小学校
坂下 徳子	花園小学校
大井慎太郎	幡羅中学校
宇山 康子	深谷中学校
大竹 真人	藤沢中学校
神田さおり	豊里中学校
清田 恵理	岡部中学校

児童作品

藤枝 優花	上柴東小学校二年(二十年度)
森田 玄太	幡羅小学校三年(二十一年度)

協力

新井 慎一	渋沢栄一記念館解説員
篠田鼎一郎	渋沢栄一記念館解説員・元小学校長
梶並 勉	元小学校長
清水 勉	花園中学校長(写真)

事務局

学校教育課	課長	片桐 雅之
学校教育課	主幹	持田 栄
学校教育課	課長補佐兼指導主事	浅見 哲也
学校教育課	課長補佐兼指導主事	荻野 浩和

「青淵・こころざし歳時記」

～深谷のこころをつむぐ～ 平成二十六年三月発行

発行 深谷市教育委員会
編集 深谷市教育委員会学校教育課

〒三六六―〇八二三

埼玉県深谷市本住町一七番三号

TEL 〇四八―五七二―九五七八

FAX 〇四八―五七四―一七四四

HP <http://www.education.fukayasaitama.jp/>



年 組	1年	組	名 前	
	2年	組		
	3年	組		